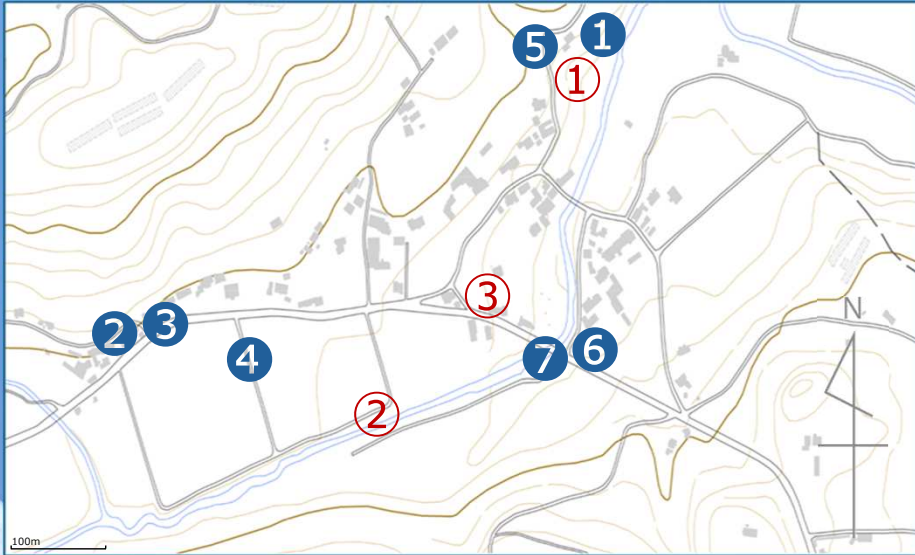


都農町地域資源マップ 8班

上水流知穂、日高拓真、松田理子、山内優、脇田侑弥



① 太陽光パネル



ソーラーパネルは道路の両側に設置されており、周辺は木々に囲まれていたが、その場は雑草もなくきれいに管理されていた。ソーラーパネルを設置することは再生可能エネルギーを作り出し、環境問題対策として有効である。しかし、作り過ぎては、自然の景観が失われる可能性があり、気を付けるべきと思う。(日高)

② 八坂神社



八坂神社は、地域に根付いた神社のひとつで、地域住民の信仰の場として親しまれている。また、周辺の歴史や暮らしとのつながりを感じられる場所となっている。神社の上がり口には階段があり、急になっていたり、崩れていたりする箇所があって危険である。しかし、手すりはしっかりしていたため、ある程度の配慮はされていると感じた。目の前にはバス停があった。(脇田)

地元住民の方へのインタビュー①



大雨の時に近くの用水路のような小川に木が詰まり、川が洪水し家が道路より下にあるので家まで道路を超えて水が入ってきたことがあること、3,4年前にも川が洪水し道路が川のようになったこともあったこと、さらにイノシシが出ることもあると話してくださった。(松田)

地元住民の方へのインタビュー②



ここは地元住民へのインタビューで指摘されていた場所であり、実際に訪れると安全対策が不十分であることが確認された。まだ整備中であり、柵が設置されておらず、三角コーンが数個置かれているのみであった。端はコンクリートの崖状になっており、その下には川が流れている。特に夜間は周囲が暗いため、誤って転落する危険性が高いと考えられる。また、周辺は田んぼに隣接しており、農作業中の転倒の危険性もあるため、注意が求められる場所であると感じた。(上水流)

③ がけ崩れ警告の看板



この周辺では、がけ崩れが発生する恐れがあり大雨の時は注意するようにと書かれていた。神社の近くにあり、後が山だったので道路などにがけ崩れの備えが必要だと感じた。(山内)

⑤ 急なカーブ



この場所は見通しが悪く、急カーブになっているため、歩行者と車の運転者がお互いに注意する必要がある。そして、車や自転車はできる限りスピードを落とすべきである。(松田・脇田)

地元住民の方へのインタビュー③

自分の家の敷地内で野菜の手入れをさせていたところインタビューに答えてくださった。インタビューではこの地域は人が少ないがいいところだと教えていただいた。自分の土地の空いたスペースにゲートボール場を作られていてベンチなども設置されており娯楽のための施設があることに驚いた。(山内)



④ 田園風景



のどかな田園風景。一面に広がる緑が印象的で、訪れる人に安らぎを与えてくれる。温暖な気候と豊かな水資源に恵まれた東都農町では水稲栽培も行われており、地域の自然の豊かさを感じることができる。晴れた日には、田んぼの水面に青空が美しく映り込み、どこか懐かしき風情ある景色が広がる。まさに自然を身近に感じられるスポットである。(上水流・日高)

⑥ 牛小屋



東都農は、この場所以外にも牛小屋が多く見られた。規模は場所によって大きく異なる。観察した牛はすべて黒色であり、肉用牛であると考えられる。畜産農家の方々も多く見られ、畜産業が盛んに行われていることが分かった。しかし、牛小屋の近くは糞のような臭いがひどく、畜産業を営む方々に感じた。(日高)

⑦ 心見川



都農町を代表する3つの河川のうちの1つ。小中学校の環境学習などでも調査されており水生生物が多く生息する「きれいな水」であることが確認されている。上の写真はながかわらばしという橋の上から撮った写真である。(上水流・山内)

感想

実際に範囲を周り、地元住民の方の話をきくことで知れた有意義な情報もあり、フィールドワークの重要性を感じた。災害があった時に逃げる場所、避難する場所が見当たらずさらに若い人がいなかったので過疎化が進んでいる事も感じた。とても良いところだったので過疎化がある中でどう発展させ安心安全で暮らせるかを考える必要があると考えた。(山内)

実際に現地に行くことで、住民の方にインタビューができた。自然や危ないところの写真を撮ることができて、都農町のことをより深く知ることができたので良かった。(松田)

インタビューで、「東都農町は安心して暮らせる過ごしやすい地域だ」と地域住民の方がおっしゃっていた。実際にフィールドワークで現地を訪れ、自分たちで歩いたからこそ、東都農町の良さに気付くことができた。ネットの情報や人から聞いた話だけでは得られない発見や経験をする事ができた。一方、過疎問題やメンテナンスの問題など課題も多く見つかった。今後の学習にこの経験を活かして、学びを深めていきたいと思った。(上水流)

実際に現地に訪れることにより、ネット上の情報だけでは分からない、地元の方々の温かさを知ることができた。これからも温かさの中に利便性を兼ね備えた地域になってほしいと思った。(脇田)

東都農にフィールドワークに行く事で、現地で生の声を聞くことができ、貴重な経験ができた。庭に自身でゴルフをできるスペースを作ったという方がおり、何もない場所にどんな魅力を見出せるか、その力が重要だと感じた。また、山や水田など植物の緑は、人の心を癒す力がある事も感じ、この美しい風景を残していきたいと思った。しかし、田畑や山を美しく保つためには、人の手入れが必要であり、中山間地域の過疎が課題となると考える。(日高)